

胸部 X 線写真所見見逃し防止の取り組みを開始しました。

胸部 X 線写真は症状に応じて撮影されるほか、検査や手術前には健康状態の把握目的で撮影されます。しかし撮影が行われても、多忙な診療の中で、医師による確認機会が不十分であれば疾患を見逃すこととなります。その防止対策として各診療科において毎週定期的に開催されるカンファレンス時に、当該科から依頼された胸部 X 線写真について、複数の医師により所見が確認されるようになりました。